

# 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験期日及び試験実施上の配慮等の対応状況

## 調査結果の概要

### ■ 一般選抜・個別学力検査

①感染者等の受験機会の確保	全体 (775大学)	国立大学 (82大学)	公立大学 (95大学)	私立大学 (598大学)
感染者等の受験機会の確保のための配慮を実施	757大学 (97.7%)	80大学 (97.6%)	91大学 (95.8%)	586大学 (98.0%)
追試験を実施 (①)	382大学 (49.3%)	79大学 (96.3%)	88大学 (92.6%)	215大学 (36.0%)
追加の受験料を徴収せずに、 別日程への受験の振替を実施 (②)	538大学 (69.4%)	1大学 (1.2%)	12大学 (12.6%)	525大学 (87.8%)
追試験と振替を両方実施 (①と②の内数)	163大学 (21.0%)	—	9大学 (9.5%)	154大学 (25.8%)
その他	7大学 (0.9%)	2大学 (2.4%)	4大学 (4.2%)	1大学 (0.2%)
実施しない	11大学 (1.4%)	—	—	11大学 (1.8%)

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

※大学入学共通テストの成績及び出願書類等による再選抜を行う場合も追試験に含む。

②学業の遅れに対する出題範囲等の配慮	全体 (775大学)	国立大学 (82大学)	公立大学 (95大学)	私立大学 (598大学)
選択問題の設定 /発展的な内容から出題しないことなど配慮を実施	405大学 (52.3%)	60大学 (73.2%)	38大学 (40.0%)	307大学 (51.3%)